

令和4年度指定管理者業務モニタリング評価表

施設名	民俗資料収蔵室
所在地	豊橋市多米町字滝ノ谷34番地1の1
指定管理者	多米校区文化協会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
担当課	教育部美術博物館(0532-51-2882)
令和3年度指定管理料(決算)	953千円
令和4年度指定管理料(決算見込)	963千円

項目		基準	評価													
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な維持管理業務が行われているか。	仕様書に基づき適正に行われている。													
	自主事業等の実施状況	事業計画書等に基づいた施設の設置目的に沿った事業が実施されているか。	計画書の通り自主事業が実施された。													
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がなされているか。また、労働環境が関係法令等を遵守した適正なものとなっているか。	仕様書に基づき人員配置がなされている。労働環境は関連法令等が遵守され、適正なものとなっている。													
	職員研修の実施状況	事業計画書等に従い職員研修が実施されているか。	業務従事者に管理運営の適切な実施について指導を行っている。													
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。	適正に管理されている。													
	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ訓練等が実施されているか。	緊急時には美術博物館への連絡を行うことになっている。危機管理マニュアルの整備もしており、危機管理に対する取り組みがなされている。													
施設利用状況に関する事項	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	確保されている。													
	施設利用状況	前年度と比較した利用者数等についてはどうなっているか。(利用状況を数値化して令和3・4年度を比較)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	比較(R4-R3)									
			開館日数	118日	146日	136日	▲10日									
			利用者数													
			a. 個人	1,448人	1,818人	1,751人	▲67人									
b. 団体	816人	3,573人	1,290人	▲2,283人												
【要因分析】 大規模イベントが多かった令和3年度と比較すると利用者数は劣るが、個人利用者数は例年に比べて上昇傾向にある。令和4年度は小学3年生のいきいき体験学習廃止の影響を受け、団体利用者数は減となった。																
サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	桜、鯉のぼり、紫陽花など、ロケーションを生かしたPRをSNSや新聞等で行った。また、利用者が楽しめるように季節の展示コーナーを新規設置した。利用者に向けて作品説明シート等を作成し、展示が見やすくなるように工夫をした。アンケート回収率向上のため、紙でのアンケート配布と併わせてアンケートの電子化を進めた。(電子アンケートの導入は令和5年度から)														
利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査(アンケート)等を実施し、業務改善を実施しているか。(指定管理者が自ら行ったアンケート結果に基づく)	令和3年4月～令和4年3月に独自の利用者アンケートを実施 運営全般に関して <table border="0"> <tr> <td>とても満足</td> <td>64.0%</td> </tr> <tr> <td>満足</td> <td>26.7%</td> </tr> <tr> <td>ふつう</td> <td>8.1%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>大変不満</td> <td>1.2%</td> </tr> </table> 「とても満足」「満足」が90.7%と多数を占めるが、「ふつう」の回答が8.1%、大変不満を感じている利用者が1.2%という結果になった。					とても満足	64.0%	満足	26.7%	ふつう	8.1%	やや不満	0%	大変不満	1.2%
とても満足	64.0%															
満足	26.7%															
ふつう	8.1%															
やや不満	0%															
大変不満	1.2%															

	意見箱等	意見箱等に寄せられた具体的な意見	内容		対応	
			子供が学校の校外学習で来たことがあり、「楽しかったので、また行きたい」と言っていた。		引き続き、学校と連携して活動を行う。	
			雨漏りを何とかしてあげてほしい。		業者に依頼し、該当箇所の修繕を行った。	
			もっとお金をかけて施設を生かし、豊橋の名所になるように努めてほしい。		築80年近く、老朽化が進む本施設維持のため、各修繕を計画的に進めていく。	
	苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切であったか。	利用者からの要望がある場合には適切に対応している。			
管理経費等の収支状況等	経費等の執行管理状況	資金の適正な管理と経理内容の明確化が実施されているか。	資金管理は適切に行われている。また、指定管理業務とその他の業務を区分し適正に経理されている。			
	経費等の収支状況	収支状況が収支計画書と乖離していなかったか。	乖離していない。			
		収支計算書	収入の部		支出の部	
			指定管理料	963千円	指定管理事業費	963千円
			利用料金収入			
			自主事業収入			
その他収入						
		収支差額		0千円		
指定管理者の自己評価	<p>仕様書に基づき適切に業務を行った。こまめに点検を行い、破損や不良部分を遅延なく美術博物館に報告した。今まで季節の展示は「こいのぼり」だけであったが、館内にも季節によって変わる展示コーナーを新規設置し、利用者から好評を得た。</p> <p>民俗資料収蔵室の展示物は小学3年生の学習内容に合わせたものになっているが、戦争関係の展示を行ったり、小学4年生の学習内容である養蚕関係との連携をPRするなどして見学層の拡大に務めた。今後は、学校の教員に向けた制度(ワークシートや展示物の説明など)を整え、引率の先生が連れてきやすいような環境づくりを引き続き行っていく。</p>					
総合評価	<p>事業計画書、協定書、仕様書等に基づき適正に管理されている。自主事業の「古多米で七夕飾りを作ろう」や「古多米で「くど・うす体験」をしよう」の他、こいのぼりの展示や雛人形の展示など、季節の特性を生かしたアプローチが利用者から好評を受けており、今後の活動にも期待したい。</p> <p>地域と連携しながら、積極的に民俗資料収蔵室を活用してもらい、知名度の向上及び利用者の獲得に努めてほしい。</p>					
次年度の対応方針	<p>令和4年度は積極的な呼びかけにより、アンケートの回収率が大幅に改善された。令和5年度からは本格的に、スマホから回答できる電子アンケートが導入されるため、更なるアンケートの回収率を期待したい。</p> <p>また、積極的な民俗資料収蔵室の魅力発信に努め、地域と連携しながら民俗資料収蔵室の利用者獲得に努めてほしい。</p>					